

(管理規則第3条実施要領 別紙様式)

## 2015年度(平成27年度)学校評価自己評価表

鷹取中学校区	校番 4	福山市立鷹取中学校
--------	------	-----------

### I 福山市 めざす子ども像

福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

### II 中学校区

#### 1 めざす子ども像

学校や地域を愛し、賢く強く生きる子ども 「笑顔であいさつ日本一」

#### 2 児童生徒の現状

付きたい3つの力に関する指標の現状値						
付きたい3つの力	指 標	対象学年	現状値 14(H26)年度			
			霞小	光小	鷹取中	
夢をかなえる学力	将来の夢や目標を持っている児童生徒率 [%]	小5 中2	81	95	67	
	県「基礎・基本」 定着状況調査	通過率 60%以上の児童生徒率 [%]	小5 中2	85	75	66
		通過率 30%未満の児童生徒率 [%]	小5 中2	0.8	3.6	10
	全国学力調査 日問題	通過率 60%以上の児童生徒率 [%]	小6 中3		67	42
		通過率 30%未満の児童生徒率 [%]	小6 中3		9.5	24
進路未決定者数 [人]	中3			3 ※		
強く生きる心と体	1日のテレビ・ゲーム時間 2時間未満の児童生徒率 [%]	小5 中2	37	49	37	
	30日以上長期欠席児童生徒率 [%]	全	0.4	1.6	5.5	
	体力テスト県平均以上の種目率 [%]	全	86	84	92	
地域を愛する心	礼儀正しく気持ちのよいあいさつをしている児童生徒率 [%]	全	92	78	83	
	自分の住んでいる地域が好きな児童生徒率 [%]	小5 中2	63	82	59	

注) ※は13(H25)年度の数値

### 3 課題

- 夢や目標を持つことを霞小・光小・鷹取中いずれの教育目標にも掲げているが、将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合が小学校から中学校で20ポイント減少しており、学習意欲にも負の影響を与えている。
- 「基礎・基本」定着状況調査の結果から、既習内容を活用したり、他の文章や資料と比較したりしながら論理的に考えていく思考力、結論先行型で根拠を挙げて考えを述べたり、書いたりする表現力が弱い。
- 中期(小5～中1)において、家庭・地域との結びつきが希薄になっており、基本的な生活習慣の定着が弱い。
- 地域住民へのアンケート結果から、笑顔であいさつをしている子どもが、小学校から中学校で20ポイント程度減少しており、あいさつの定着が十分でない。

### III 自校

#### 1 学校教育目標

夢や目標を持ち、将来に向けて、仲間とともに今を輝かせる生徒の育成

#### 2 経営理念

(1) 中学校区における自校の使命(ミッション)

霞小・光小と連携を深め、真剣な授業で生徒に力を付けて、地域が誇れる学校であり続ける

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

保護者や地域の人々が愛し、誇りに思う小中一貫教育校

- ・子どもは、笑顔であいさつをし 夢や目標に向けて真剣に学んでいる
- ・先生は、教育的愛情を持ち 同僚と協働して 生徒を教え導いている
- ・校長は、職員を大切に し 率先してチームの士気と力量を高めている

#### 3 前年度重点目標と達成状況

前年度重点目標	達成状況
(知) 授業改善と学力向上	・教科の基礎は概ね定着しているが、思考力・表現力・意欲に課題。
(徳) 道徳的実践力の育成	・地域から「よくあいさつをする」との肯定的評価。一方で定着に課題。
(体) 健康的な生活習慣の定着	・生活習慣は概ね定着しているが、中期での定着に課題。

#### 4 本年度重点目標と設定理由

重点目標	設定理由
“01230”を達成する。 0:暴力0, 1:あいさつ日本一 2:班活動評価点+2, 3:3分前着席, 0:忘れ物0	・暴力行為やいじめは、人間として絶対に許されないため。 ・あいさつ、3分前着席、忘れ物0は、真剣な授業で生徒に力を付けるための前提であるため。 ・生徒の力で学級をよくする班活動は、先輩から受け継いだ本校の誇りであるため。

#### 5 前年度の学校関係者評価結果を踏まえた改善点

- ◎笑顔のあいさつをすべての児童生徒に身に付けさせるよう、教師が率先して笑顔でのあいさつ、声かけを実践する。
- ◎児童生徒の意欲を引き出す授業づくりに、校長のリーダーシップのもと、全教職員で取り組む。

#### ※ 評価基準

評価・指標評価	基 準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60% 上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

Ⅳ 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分類	短期経営目標	評価 (最終)	評価項目・指標等 (△成果 ▽取組み に着目)	指標評価 (最終)	□ 評価項目・指標等 の達成状況 ○ 短期(中期)経営目標 ◎ 改善方策
確かな学力・豊かな心・健やかな体・市民から信頼される学校	1	<b>夢をかなえる学力を育てる。</b> ○将来の夢や目標を持っている生徒率80%。 ○「基礎・基本」定着状況調査の通過率60%以上の生徒率75%。30%未満の生徒率7%。 ○全国学力・学習状況調査B問題の通過率60%以上の通過率55%。30%未満の生徒率15%。 ○中学校卒業後の進路未決定者数0人。		新規	将来の夢や目標を持っている生徒の割合を70%以上にする。				
				新規	「基礎・基本」定着状況調査の通過率60%以上の生徒の割合を70%以上にする。30%未満の生徒の割合を9%以下にする。				
				新規	全国学力・学習状況調査B問題の通過率60%以上の生徒の割合を45%以上にする。30%未満の生徒の割合を20%以下にする。				
	1	<b>強く生きる心と体を育てる。</b> ○1日のテレビ・ゲーム時間2時間未満の生徒率40%。 ○30日未満の長期欠席生徒率4%。 ○体力テスト県平均以上の種目率80%。		新規	1日のテレビ・ゲーム時間2時間未満の生徒の割合を40%以下にする。				
				新規	30日未満の長期欠席生徒の割合を5%以下にする。				
				新規	体力テスト県平均以上の種目の割合を80%以上にする。				
1	<b>地域を愛する心を育てる。</b> ○礼儀正しく気持ちのよいあいさつをしている生徒率90%。 ○自分の住んでいる地域が好きな生徒率70%。		新規	礼儀正しく気持ちのよいあいさつをしている生徒の割合を85%以上にする。					
			新規	自分の住んでいる地域が好きな生徒の割合を65%以上にする。					
教職員 の 力量 を 高める	1	<b>校区の子どもをチームで育てる 小中学校の職員集団を作る。</b>							